

(1) 花粉症とは

花粉が原因で生じるアレルギーです。花粉症を起こす植物としては、春先に多いスギ、秋に多いブタクサなどが有名ですが、花粉そのものが毒性を持っているわけではありません。花粉が体に入ってくると、免疫機能が過剰に反応して、「ヒスタミン」などの化学伝達物質をたくさん作ってしまうことが花粉アレルギーの原因です。症状は眼のかゆみ・充血・異物感・目やになどです。花粉症では、毎年決まった季節に症状がみられることが特徴で、主な花粉の飛散時期は図のようになります。6月、7月に花粉の飛散が少ないのは、梅雨によって空気が湿っている影響が大きいです。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スギ科												
ヒノキ科												
カバノキ科												
ブナ科												
イチョウ												
ニレ科												
マツ属												
イネ科												
ブタクサ属												
ヨモギ属												
カナムグラ												

(2) 症状

花粉症の症状の代表的なものとして、まず目やまぶたがかゆくなります。目をこすったり、かいたりしていると次第に痛みが加わり、目がゴロゴロした感じになります。そしてそのまま放っておくと結膜が充血して、まぶたが赤く腫れてきます。さらに症状が悪化すると、角膜周囲が充血して、結膜にゼリー状の目やにが出てきます。このような症状になる前に対処することが悪化させないために重要です。くれぐれも目をこすったりしないようにしてください。まず、目にかゆみがでてきたらすぐに眼科で診察を受けましょう。

(3) 当院の取り組み

当院では点眼薬による治療を第一選択しております。コンタクトレンズを使用中の方で痒みがひどい時はコンタクトレンズの使用を中止してメガネ中心の生活にすることが大切です。また、お一人お一人の症状に合わせて装用時間の短縮や、使い捨てレンズへの変更をお勧めしています。

詳しくはご遠慮なくお問い合わせください。